

幼児教育のススメ—おうちでできる 未来を育む学び



【スライド1:オープニング】

タイトル:

幼児教育のススメ～おうちでできる
未来を育む学び

サブタイトル:

「遊びながら学ぶ力をのばす」
「楽しく育てる知恵とコツ」

シナリオ:

※「幼児教育って大事そうだな」「何か学べそう!」という雰囲気をつくり、
保護者に前向きな気持ちでお話をきいていただけるようかんがえました。

みなさん、こんにちは。

お忙しいなか、ご参加いただきありがとうございます。

本日は「幼児教育のススメ～おうちでできる未来を育む学び～」というテーマ
でお話をさせていただきたいとおもいます。

いま、目の前にいる小さなお子さんたちは、これからどんな未来を歩んでいく
のでしょうか？

親として、できるだけ幸せな人生を送ってほしい...そんな想いをお持ちでは
ないでしょうか？

実は、その未来を大きく左右するといわれているのが、「幼児教育」なんです。

幼児期にどんな経験をするのか、どんなかわりを持つかが、子どもの学び
の土台になり、将来の生き方にまで影響を与えともいわれています。

「でも、幼児教育って、なにをしたらいいの？」
「勉強を教えるんですか？それとも特別な習い事が必要なの？」
そんな疑問をお持ちの方も多いのかもしれない。

でも、幼児教育は、決して難しいものではありません。
今日のテーマにもあるように
「遊びながら学ぶ力をのばす」
「楽しく育てる知恵とコツ」
を知っていただくだけで、お子さんの可能性はぐんぐん広がります。

本日のプレゼンでは、
・幼児教育の大切さとは？
・どんな力が育つのか？
・おうちで簡単にできる具体的な方法について
この3つのポイントを、できるだけわかりやすくお伝えしていきます。
「これならできるかも！」と思うことを、ひとつでも持ち帰っていただけたら
うれしいです。

【スライド2：導入】

幼児教育って本当に大切？ 必要なの？

タイトル：幼児教育は、子どもの未来への投資となる

▼ポイント

- ・幼児期（0～6歳児）の脳は、大人の2倍のスピードで成長！
- ・「小さいうちは自由に遊ばせたらいいのでは？」→いいえ！遊びが学びにつながる大切な時期です
- ・幼児教育の有無で「学力・社会性・自己肯定感」に大きな差がでます

シナリオ：

さて、ここで皆さんに質問をします。

「幼児教育って、本当に必要なのでしょうか？」

もしかすると、こう思われているかもしれません。

「小さいうちは、好きなようにあそばせておけばいいんじゃない？」

「幼児教育って、結局いつから始めても同じでしょ」

たしかに、幼児期の子どもたちは、元気に遊び、自由に過ごすことも大切ですよね。

でも、その「遊び方」や「関わり方」によって、子どもの未来が大きく変わることをご存じでしたか？

実は、幼児期(0～6歳)の脳は、大人の2倍のスピードで成長します。

私たち大人が、何かを学ぶとき、新しい知識や経験が「少しずつ積み重なっていく」という感覚ですよね。

しかし、幼児期の子どもたちは違うんです。

彼らの脳はスポンジのように吸収力が高く、学ぶスピードは大人の2倍以上といわれています。

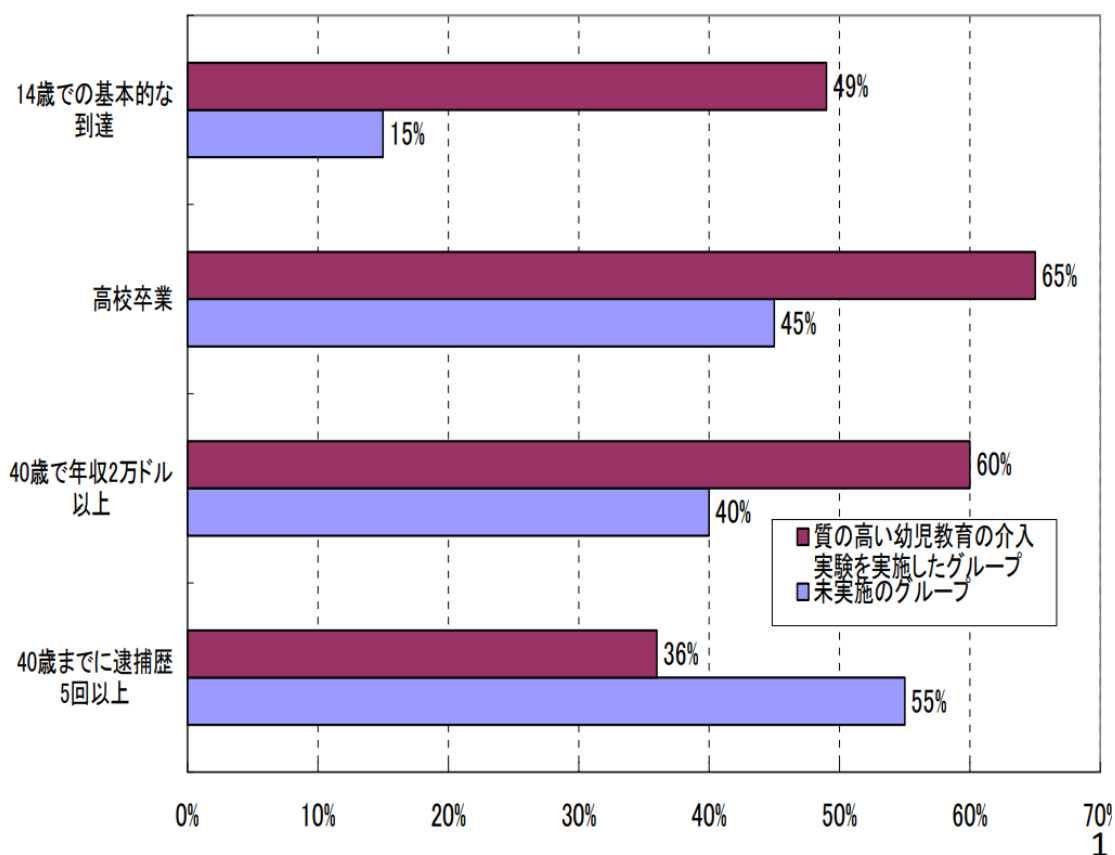
つまり、この時期の経験や学びがその後の人生の土台を作るのです。

【スライド3: 幼児教育がもたらす驚きのデータ】

・「幼児教育を受けた子は、受けなかった子に比べて、将来の年収が1.5倍高い」資料1

資料1

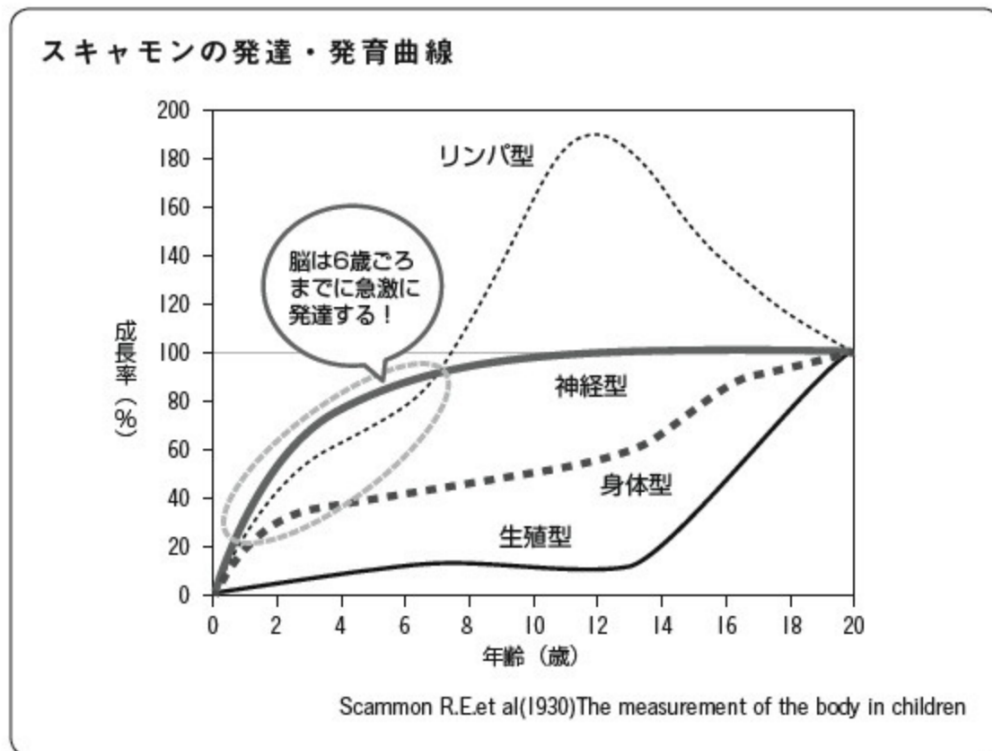
○40歳での主な効果



【スライド4: 幼児教育がもたらす驚きのデータ】

・「学習能力の90%は6歳までに決まる」資料2

資料2



シナリオ:

※資料1・2を用います

例えば、ある海外の研究では、幼児教育を受けた子どもは、将来の年収が1.5倍も高いというデータがあります。

また、学習能力の90%は6歳までに決まるという脳科学の研究結果もあります。

「そんなに早い時期から将来が決まってしまうの?」と思われた方もいらっしゃるかもしれません。

しかし、これは勉強をすすめているわけではありません。

本当に大切なのは「遊びを通じて学びの土台をつくること」なのです。

【スライド5: 幼児教育の「ある」「なし」で、こんなに違う！】

幼児教育をしっかり受けた子どもと、そうでない子どもは、将来的にどのような違いがあるのか？

✓ 学力の違い → 読み書き・計算の習得がスムーズに！

✓ 社会性の違い → お友達との関わり方が上手になる！

✓ 自己肯定感の違い → 「できた！」の経験が多いほど、自信がつく！

シナリオ：

こうした力は、すべて「遊び」や「日々の関わり」の中で育まれてきます。つまり、特別な教育が必要なのではなく、日々の生活の中に「学び」をプラスしてあげるだけで、お子さんの未来は大きく変わります。

「遊び」と「学び」は別モノととらえず、楽しく学びながら学ぶことが、最高の幼児教育です！

お子さんは、いまどんな遊びが好きですか？

その遊びの中に「学びの要素」を取り入れることができるとしたらお子さんの成長の可能性は無限に広がります。